



NI NOUKINAVI+

手押し式エンジン草刈機

ST430

手押し式エンジン草刈機

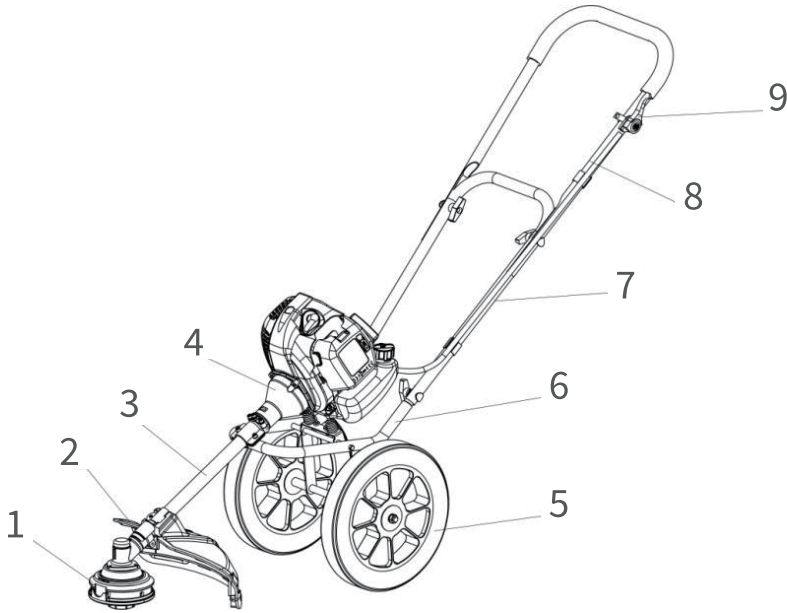
ST430



注意!

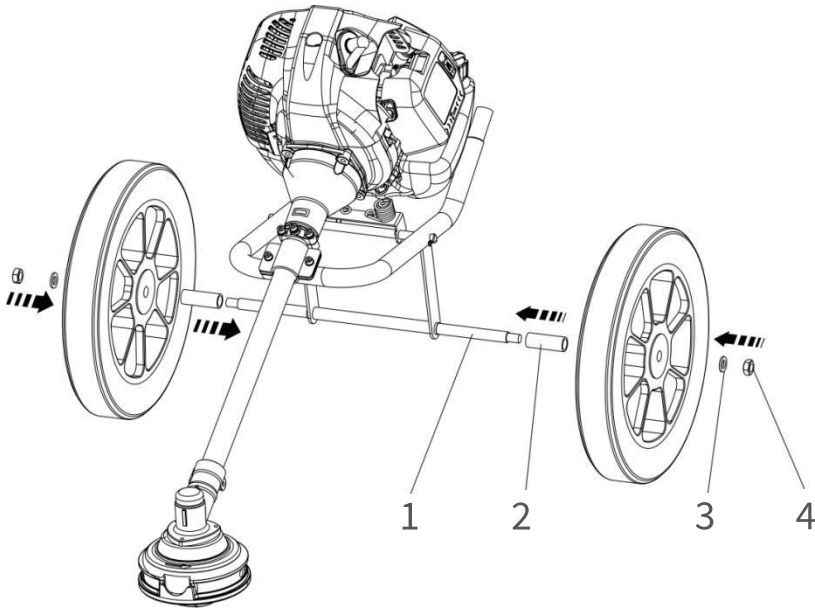
手押し式エンジン草刈機をご使用になる前に、本取扱説明書をよく読み、正しい使用方法を理解してください。取扱説明書は大切に保管してください。

各部の名称



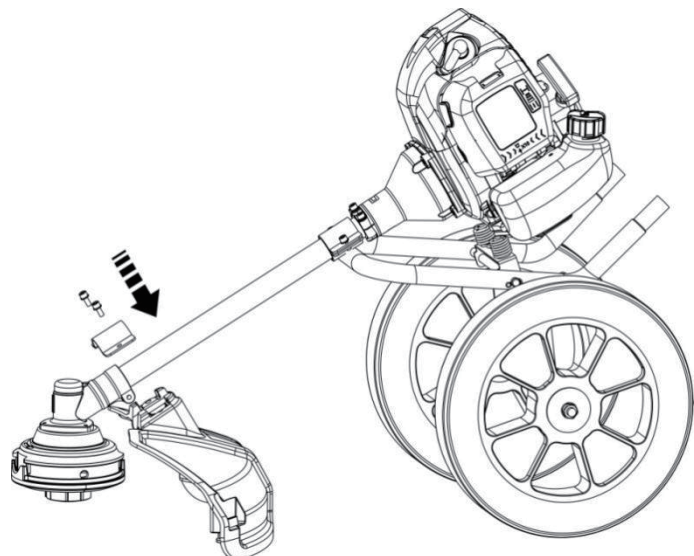
1. カッターヘッド
2. 飛散防護カバー
3. アルミパイプ
4. クラッチケースコンブ
5. ホイール
6. アンダーフレーム
7. ミドルハンドル
8. アッパーハンドル
9. スロットルスイッチ

各部の名称



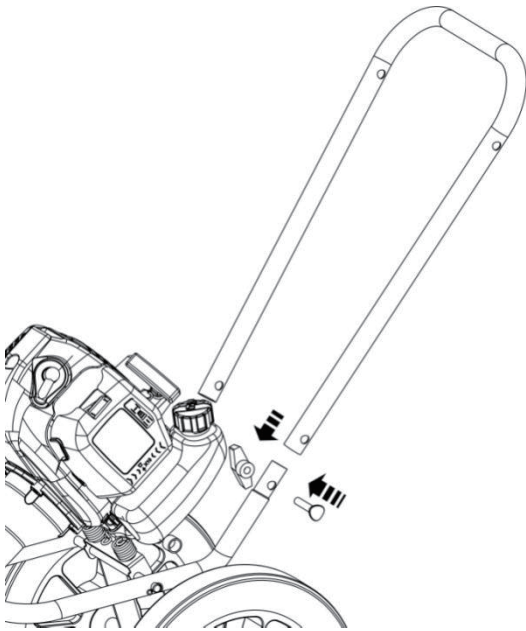
1. ホイールスピンドル
2. スピンドルスリーブ
3. プレーンワッシャー
4. ナット

飛散防護カバーの接続

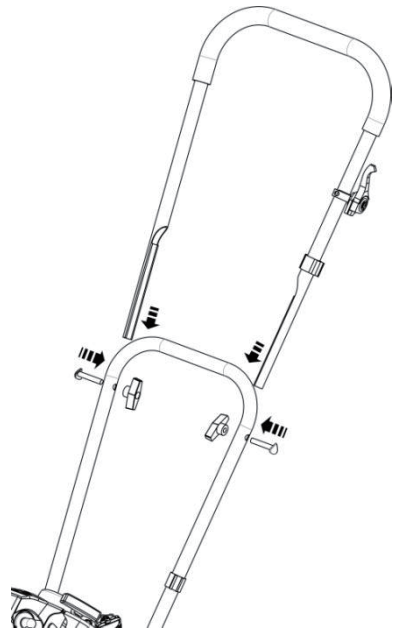


各部の組み立て

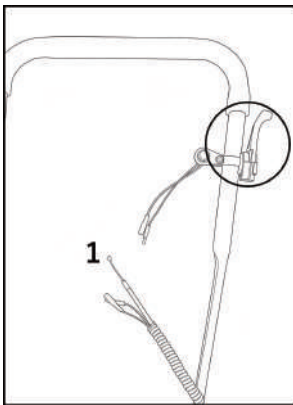
ミドルハンドルの組み立て



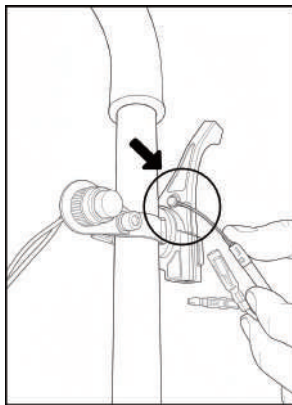
アッパーハンドルの組み立て



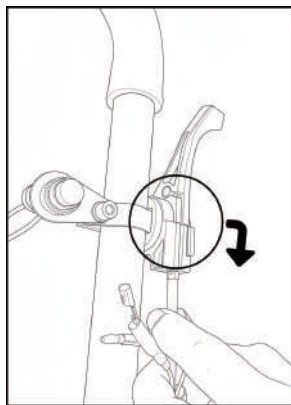
スロットルワイヤーとコネクターの接続



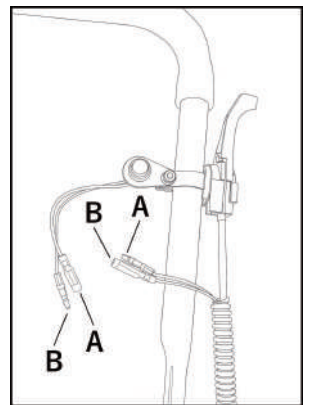
1のスロットルワイヤーとスロットルレバーを固定します。



スロットルワイヤーの太股部分をスロットルレバーのくぼみにはめ込みます。



スロットルワイヤーを軽く下方方向に引くと、スロットルレバーと固定されます。



AとA、BとBのコネクターをしっかりと接続します。配線は、付属している結束バンドと固定部品でアッパーハンドルに固定してください。

目次

1. 技術仕様.....	(6,7)
2. 警告マークの説明.....	(8)
3. 安全規則と注意事項.....	(9)
4. 組み立て.....	(10)
5. 安全な操作のために.....	(11)
6. ブレードでの草刈り.....	(12)
7. 燃料とオイル.....	(13)
8. 始動.....	(13,14)
9. メンテナンスとお手入れ.....	(15,16)
10.長期保管.....	(16)
11.トラブルシューティング.....	(17)

手押し式エンジン草刈機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 本書では、手押し式エンジン草刈機の適切な取り扱い方法について説明します。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、機械を正しく操作し、安全に作業を行ってください。
 なお、仕様変更により、お使いの機械のすべての詳細が本書と一致しない場合がありますので、ご了承ください。

1. 技術仕様

モデル		ST430
本体	リモートタイプ	自動遠心クラッチ スパイラルベベルギア フレキシブルシャフト
	ギアシャフト / エンジン最高回転数 (r/min)	9000
	アイドル回転数 (r/min)	3000±200
	減速比	17:22
	ブレード回転方向	反時計回り(停止位置から見て)

	ハンドルタイプ	ダブルグリップ
	乾燥時重量(kg)	
エンジン	エンジン名称	TB43
	タイプ	空冷2サイクル 縦型ピストンバルブ ガソリンエンジン
	排気量(ml)	42.7
	最大出力(kw/r/min)	1.25 / 6500
	キャブレター	ダイヤフラム式
	点火方式	トランジスタマグネット
	始動方式	リコイル式
	使用燃料	混合燃料(ガソリンと2ストロークエンジンオイル)
	混合燃料比率	25:1(ガソリン1ℓに対し、エンジンオイル40mℓ)
	燃料タンク容量(L)	1.0
	乾燥時重量(kg)	4.2
メインパイプ部分の長さ(mm)		400
駆動軸部分の長さ(mm)		423

2. 警告マークの説明



保護帽を着用してください。



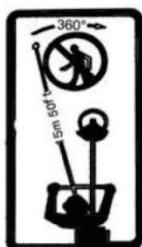
保護手袋を着用してください。



安全長靴を着用してください。



安全マニュアルをお読みください。



5メートル以内は危険ゾーンのため、立ち入りを禁止します。



飛散物による危険に注意してください



火災予防



高温の部品に触れないよう注意してください。

3. 安全規則と注意事項

警告！あなたと他人の安全のために、以下の内容をお読みください。

- 常に安全靴、適切な服装、目の保護のための安全ゴーグル、耳栓、安全ヘルメットを着用してください。
- このマニュアルをよく読み、コントロールとユニットの適切な使用方法を理解し、ユニットの停止方法とハーネス付きユニットの迅速な取り外し方法を理解してください。
- 機械を始動する前に、燃料が十分にあるか、交換が必要かどうかを確認し、事故や損傷を防いでください。
- 機械を使用する前に、機械全体に緩んだ部品（ナット、ボルト、ネジなど）がないか点検し、必要に応じて修理または交換してください。
- 子供を近づけないでください。見物人は作業区域から安全な距離（少なくとも 15 メートル（50 フィート））を保ってください。
- 疲れているとき、病気の時、または薬、麻薬、アルコールの影響下にあるときは、本機を使用しないでください。
- 機械は使用のたびにメンテナンスが必要です。
- 燃料は可燃性で爆発性があります。換気の悪い閉鎖された場所で燃料タンクを補充しないでください。
- 給油中は絶対に喫煙しないでください。
- 火の気や火花の近くでこのユニットに燃料を補給しないでください。
- エンジンを始動する前に、こぼれた燃料を拭き取ってください。
- 建物の内部でエンジンを始動しないでください。排気ガスを吸い込まないように注意してください。
- エンジンを始動するときは、エンジンを給油場所から 3m 以上離してください。
- 作業前に、飛散防護カバーを機械に取り付けてください。
- ガードなしで作業すると危険なため、飛散防護カバーを取り外さないでください。
- エンジンを始動する前に、半径 15m 以内の区域を確認してください。刃を地面、石、枝に接触させないようにしてください。
- ブラシカッターを過度な力で動かさないでください。適切でバランスの取れた姿勢で作業してください。
- ブラシカッターを草刈り以外の目的で使用しないでください。水や土を切らないでください。
- 草が刃に巻き付いてエンジンが減速した場合は、草を取り除く前にエンジンを停止してください。
- メーカーが指定したブラシカッターの部品を必ず使用してください。
- 運転中に燃料キャップを取り外さないでください。
- エンジンが停止した後も、マフラーはまだ高温です。
- 可燃物（乾燥した草など）や可燃性ガス、可燃性液体の近くに機械を絶対に置かないでください。

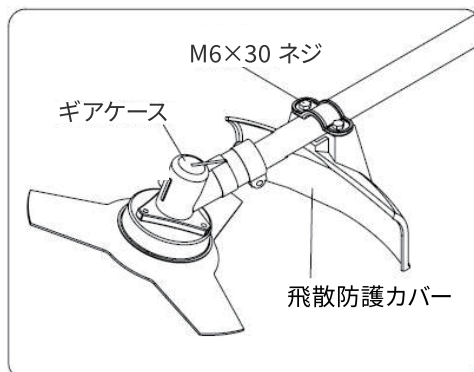
4. 組み立て

1. 飛散防護カバーの取り付け

飛散防護カバーをシャフトに取り付けます。飛散防護カバーを適切な位置に設定したら、ネジを締めます。

警告

飛散防護カバーを取り付けずに操作しないでください。



*画像はイメージです。

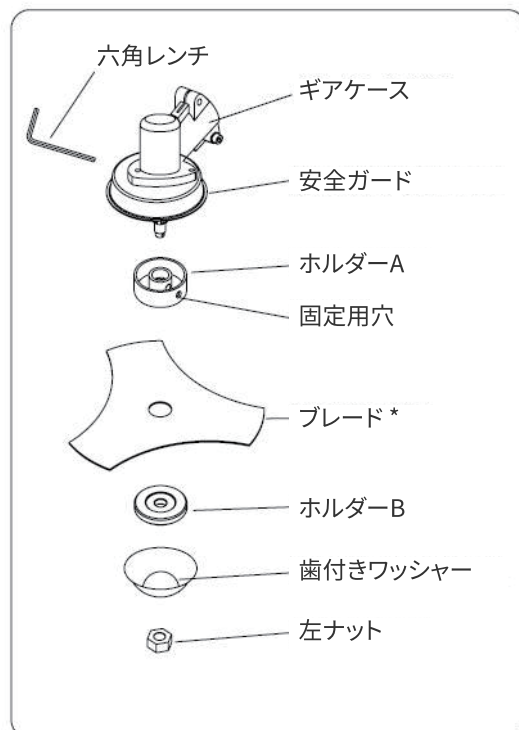
2. ブレードの取り付け

ホルダー A、ブレード (刃)、ホルダー B、歯付きワッシャーをこの順序で取り付け、左ナットで固定します。ギアケースとホルダー A の穴を合わせ、直径 4mm の六角レンチをさし込みます。プラグレンチを使用して、ブレード固定ナットを時計回りにしっかりと締まるまで回します。

ピン (2 x 16) の取り付け、取り外しをします。

警告

- 過度の振動がある場合は、エンジンをすぐに停止してください。
- 刃の過度な振動は、正しく取り付けられていないことを意味します。エンジンをすぐに停止し、刃を確認してください。
- 刃が正しく取り付けられていないと、怪我をする可能性があります。
- ユニットの修理を行う際は、当社純正の切断装置部品のみを使用してください。

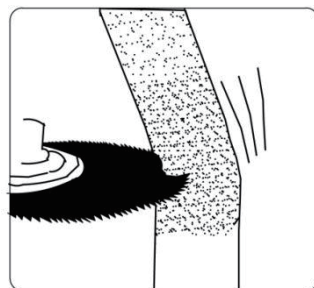


*画像はイメージです。本製品にはナイロンコードとチップソーのセットが付属されています。

5. 安全な操作のために

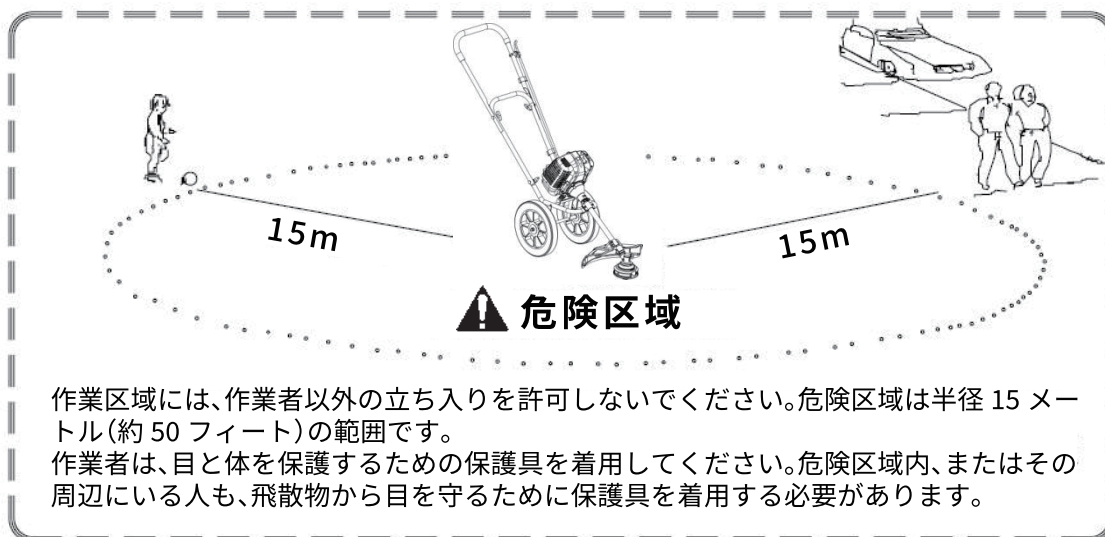
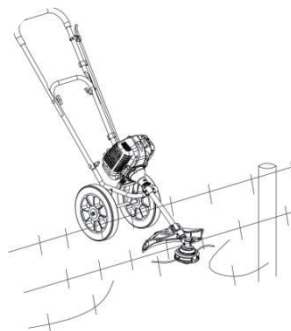
1. 機械を使用する前に、この取扱説明書をよく読み、正しい操作方法を理解し、エンジンのオン / オフの方法を習得してください。取扱説明書を読む前に機械を使用しないでください。
2. 常に安全靴、手袋、耳栓、目を保護するためのゴーグルを着用してください。
3. 子供を近づけないでください。見物人は作業区域から安全な距離(少なくとも 15 メートル(50 フィート))を保ってください。

4. 刈り取りは両方向、または片方向で行うことができます。片方向で行う場合、刈った草は自分から離れた方向に飛びます。



5. 作業区域に他の人を立ち入らせないでください。危険区域は、半径 15 メートル(約 50 フィート)の区域です。

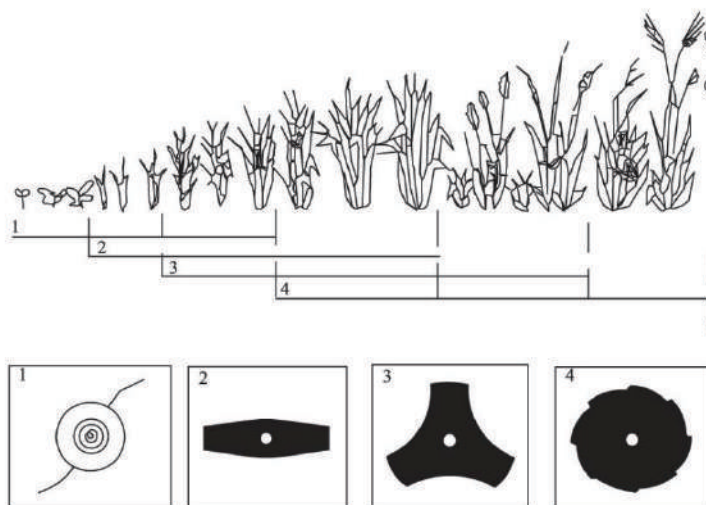
6. 刃を石や地面にぶつけないよう注意してください。



6. ブレードでの草刈り

ブレード(刃)にはさまざまな種類がありますが、最も一般的に使用されるのは次の4つです。(本製品には**ナイロンコード(1)**と**チップソー(4)**のセットが付属されています。必要に応じて他のブレードを選択できますが、必ず当社のブレードを使用してください。)

警告! 規則に従って適切なブレードを選択してください。不適切なブレードの使用は、事故や損傷の原因となる可能性があります。



※ 本製品には1.ナイロンコードと4.チップソーが付属されています。
2、3は付属していません。

7. 燃料とオイル

燃料

警告! 燃料は可燃性で爆発性があります。換気の悪い閉鎖された場所で燃料タンクを補充しないでください。給油中は絶対に喫煙しないでください。

燃料を補給する際は、次のポイントに従ってください。作り方は 17 ページの案内をご確認ください。

- 機械を停止してください。
- 火から離れてください。
- 燃料をこぼさないようにしてください。こぼれた場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- 満タンになったら、タンクキャップを締めてください。

※ 燃料は混合燃料(ガソリンと 2 ストロークエンジンオイルの 25 : 1 混合物)を使用します。

例：ガソリン 1 リットルに対し、2 ストロークエンジンオイル 40 ミリリットル

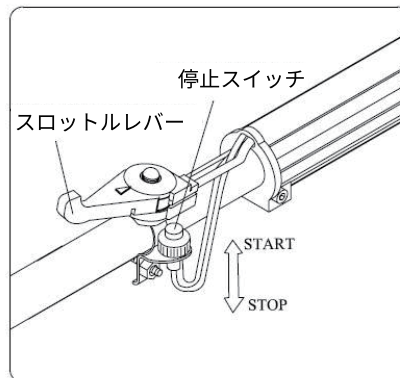
8. 始動

1. 始動前の確認

- a. 機械が安全な状態であることを慎重に確認してください。特に、刃が確実に固定されており、ナットがしっかり締められていることを確認してください。
- b. エンジンを始動する際は、給油場所から 3m 以上離れた場所で行ってください。
- c. 周囲に見物人や動物がいないことを確認し、刃の近くに誰も立ち入らないようにしてください。
- d. スイッチを押して始動位置にします。

2. 冷間始動

- a. 停止スイッチを『START』の位置に移動してください。
- b. キャブレターの燃料バルブ(7-10)を燃料が満たされるまで押します。
- c. 冷間始動：チョークを閉じるためにレバーを上げます。
- d. エンジンが始動するまで、始動ハンドルを 4~6 回引きます。
- e. エンジンが始動したら、チョークハンドルを「ON」位置に押し、チョークを解除します。
- f. 使用する前にエンジンを数分間暖機運転し、ゆっくりと回転数を上げます。刃の回転を確認し、エンジンの振動が正常であること、ネジにゆるみがないことを確認してから操作してください。



3. 温間始動

- a. エンジンが温まっている状態で始動する場合は、チョークレバーを「ON」の位置にします。
- b. プラグが大量の油汚れで汚れている場合は、清掃するか交換してください。

4. エンジンの停止

- a. スイッチを「STOP」の位置に移動します。

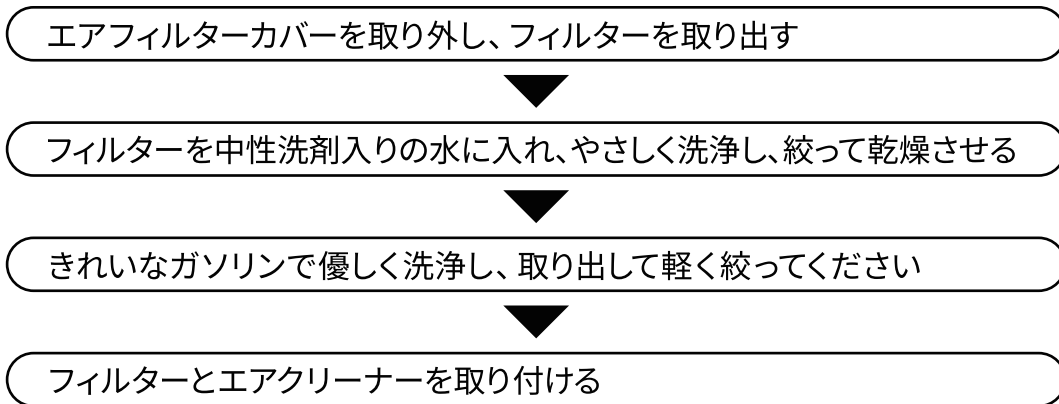
9. メンテナンスとお手入れ

1. エアフィルター

エアフィルターに蓄積したほこりはエンジン効率を低下させます。清潔な状態を維持するため、定期的にエアフィルターを清掃してください。

一般的な清掃間隔は、3 ヶ月または 25 時間ごとです。ほこりの多い環境で作業する場合は、10 時間ごと、または使用後に毎回清掃してください

清掃手順



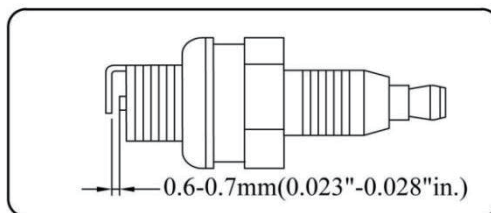
警告！ 洗浄油は引火性が高いため、清掃中の喫煙や火気の使用を禁止してください。必ず換気の良い場所で作業してください。

2.スパークプラグの確認

プラグが大量の油汚れで汚れている場合は、清掃するか交換してください。50 時間ごとに点検とメンテナンスを行ってください。

メンテナンス手順

- a. プラグを取り外します
- b. 電極まわりのカーボンを清掃します
- c. 隙間を 0.6 ~ 0.7mm に調整します
- d. 締め付けトルクで固定します



3.シャフトのメンテナンス

- a. 一定期間使用した後、ギアボックスとドライブシャフトの表面に高温耐性グリースを定期的に塗布します。
- b. 刃が鈍くなったり、ひびが入ったりした場合は、研磨または交換してください。

10. 長期保管

エンジンを長期保管する前に、以下の手順に従ってください

1. 清潔で乾燥した、ほこりのない場所に保管してください。
2. 燃料タンクとキャブレターの燃料を適切な容器に排出してください。
3. 潤滑油を交換します。
4. スパークプラグを取り外し、シリンダーのスパークプラグ穴に小さじ 1 杯の清浄なエンジンオイルを注入してから、スパークプラグを取り付けてください。
5. 抵抗を感じるまでエンジンをゆっくり回してください。バルブを閉じ、ほこりや錆の発生を防ぐためです。

警告！ 安全のため、保管場所は十分に換気し、喫煙や火気の使用を厳禁としてください。

11. トラブルシューティング

エンジンが始動しない場合は、以下を確認してください。

1. スイッチがスタート位置になっていること
2. 燃料タンクに十分な燃料があること
3. 燃料がキャブレターに到達していること
4. 潤滑油が十分であること

警告! 燃料がこぼれた場合は、必ず完全に拭き取り、揮発するまで待ってからスパークの確認やエンジンの再始動を行ってください。燃料の漏れは重大な事故を引き起こす可能性があります。

5. スパークプラグに火花が発生するか確認

- a. スパークプラグキャップを引き抜き、周囲のほこりを清掃してからスパークプラグを取り外します。
- b. スパークプラグをスパークプラグキャップに再度取り付けます。
- c. スパークプラグの側面電極部分をエンジンの金属部分に接触させます。スターターを引いて、電極間に火花が発生するか確認します。
- d. 火花がない場合は新しいスパークプラグに交換し、火花がある場合はスパークプラグを元通りに取り付け、取扱説明書に従ってエンジンを始動します。

ポイント! スパークプラグを点検する際は、まず電極部分の過剰なカーボン堆積物を除去し、電極間隙が適切でない場合は 0.6 ~ 0.7 mm に調整してください。それでも火花が発生しない場合は、新しいスパークプラグに交換してください。

6. 上記の対処を行ってもエンジンが始動しない場合は、当社または正規販売店までお問い合わせください。

【補足動画のご案内】

混合燃料の作り方については、下記のページでもご確認いただけます。

初めての方でもわかりやすい内容となっておりますので、ぜひご参照ください。

▶ 農業初心者必見! これを見ればわかる、絶対に知っておきたい混合燃料の作り方

【<https://www.noukinavi.com/blog/?p=16187>】

スマートフォンでQRコードを読み込むとページが表示されます。



保証書

コア・イノベーション株式会社 ノウキナビ事業部

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品には、お買い上げ日より1年間の保証期間が設けられております。保証期間中、取扱説明書に従った正常な使用により、製造上の欠陥による故障が発生した場合は、無償で修理いたします。本保証サービスは、本製品についてのみ無償修理、代替品の納入、部品交換を行うサービスです。本製品の故障等又は使用によるその他の製品の損害については、保証の範囲外といたします。その他、本製品の破損・故障を原因とする間接損害、拡大損害、特別損害（休業補償、営業損失等を含みますが、これらに限られません）についても、当社の保証範囲外とさせていただきます。

保証を受けるには、以下のいずれかが必要となります。

本保証書とお買い上げ日を証明できるもの（レシート、領収書、納品書、注文履歴画面の印刷など）

保証の対象外となる事例：

以下の場合には、保証期間内であっても保証対象外となり有償修理となる場合がございます。

- お客様の誤った使用または不注意による故障や破損
- お客様自身で改造・修理された場合
- 火災、地震、水害などの天災地変による故障や破損
- 消耗品の自然摩耗や経年劣化
- お買い上げ後の輸送、落下、衝撃などによる故障や破損
- 機能上影響のない変形、破損、故障
- 通常の注意により発見できたにも拘らず、放置されたことにより拡大した変形や損耗
- 適切なメンテナンスを欠いたことによる故障や破損
- 上記の購入証明が提示できない場合
- 本保証書にお買い上げ日、販売店名、製品シリアル番号の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 輸入時におけるこすれ傷、汚れ等

保証サービスのお問い合わせ：

コア・イノベーション株式会社 ノウキナビ事業部
〒389-0518 長野県東御市本海野 1642
TEL: 050-5799-8574
FAX: 0268-63-7085
E-MAIL: info@noukinavi.com

保証書

記入欄

- 販売店名:
- お買い上げ日:
- 製品名:
- 製品型式:
- 製品シリアル番号:

備考

- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証内容は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 製品によっては、保証内容が異なる場合があります。詳しくは、各製品に付属の取扱説明書をご確認ください。
- 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品、本保証書およびレシート等を弊社へお持ち込みください。
- 本製品を配送される場合、発送時、返送時の費用はお客様のご負担とさせていただきます。
- 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

発売元 コア・イノベーション株式会社ノウキナビ事業部
〒389-0518 長野県東御市本海野 1642
TEL: 050-5799-8574
FAX: 0268-63-7085
E-MAIL: info@noukinavi.com